

地域の皆様と社員の^くいのちを守る企業として
広島県と一緒に『がん対策』をはじめませんか！



チーム
Teamがん対策ひろしま
登録企業

登録企業募集!

登録締切は6月30日(月)! ぜひ、今すぐ登録してください。



「^{チーム}Teamがん対策ひろしま」 登録企業募集!

「地域の皆様と社員の“いのち”を守る企業」として
広島県と一緒に『がん対策』はじめてみませんか?

登録企業は、社員の方のがん検診受診率向上や就労支援、
地域の皆様へのがん検診啓発や患者団体支援に、
目標をもって積極的に取り組む、まさに「地域の皆様と社員の“いのち”を守る企業」です!



^{チーム}Teamがん対策ひろしま
登録企業

社員の方の
がん検診
受診率向上!

がんになった
社員の方への
就労支援!

地域の皆様への
がん検診啓発!

がん患者団体
への支援!

素晴らしい取組や
大きな成果をあげた
登録企業を、
広島県知事から
表彰させて
いただきます!

広島県が登録企業の取組をしっかりバックアップします!

登録証や企業名入りの専用PRグッズ(のぼり)を無料でご提供!

広島県のHPや情報提供ツールで、皆さんの活動をPR!

社内でのがん検診推進員の養成をお手伝い!(養成テキスト・認定証無料提供+講師紹介+講師費用助成)

がんに関する社内研修をお手伝い!(講師の斡旋+講師費用助成)

がん検診啓発ポスターや就労支援に役立つハンドブックなどを無料でご提供!



表彰状イメージ▶

どんな会社でも
「^{チーム}Teamがん対策ひろしま」に登録できるの?

次の①または②に該当し、地域の皆様と社員の“いのち”を守る「^{チーム}Teamがん対策ひろしま」の趣旨にご賛同いただき、広島県とともに、目標をもって積極的にかん対策に取り組んでいただける企業であれば、皆さんご登録いただけます。
※ご登録いただく単位は、○○支社や○○店や○○工場などの事業所ごとではなく、会社全体となります。

①広島県内に本社のある企業の方

②広島県内に事業所があり、県外に本社がある企業の方
⇒この場合には、県内にあるすべての事業所で取組を行っていただくこととなりますが、県内事業所での取組に準じて、全社的な取組を推進していただける企業とさせていただきます。

●ここでいう「企業」とは、営利を目的として一定の計画に従って経済活動を行う法人(以下「営利企業」という。)をいいます。なお、社会通念上、営利企業と類似する経済活動を行っていると思われる非営利企業を含みます。詳しくは広島県がん対策課「^{チーム}Teamがん対策ひろしま」係までご相談ください。

吾輩も
^{チーム}Teamがん対策ひろしま
を応援しておるぞ!



広島県がん検診啓発特使
デーモン閣下さん(悪魔)

1 >> 登録企業は何をすればいいの？

登録企業には、次のA～Eすべてに目標をもって取り組んでいただきます。
具体的な取組内容は、「たとえば…」を参考にしてください。

※A～Eそれぞれで、「たとえば…」のような取組を1つ以上していただくだけでOK!です。なお、「たとえば…」は一事例であり、A～Eそれぞれの趣旨に沿った取組であれば事例以外のものでも構いません。

- A** 社員の方に対して、**がん予防や検診の知識の普及に取り組んだり、タバコ対策などに取り組んでください。**

たとえば…

 - 社内でがん予防や検診に関する研修会開催、社員の方へがん予防や検診に関する啓発資料配布、社内で「広島県がん検診推進員」*1を養成、会社の建物内での禁煙・分煙実施 など
- B** 社員の方の**がん検診(胃・肺・大腸・子宮頸・乳)の受診率向上に取り組んでください。**

たとえば…

 - 経営者の方などから社員の方一人ひとりへの受診勧奨(社内メール送付など)、上司から未受診者への受診勧奨、受診費用の支援 など
- C** **がんになった社員の方に対して、治療との両立ができるよう就労支援に取り組んでください。**

たとえば…

※「がん」だけに限った取組でなく、他の傷病等も含めた取組でもOK!です。

 - がん治療などに利用できる短時間勤務・時差出勤の設定・企業独自の特別有給休暇の設定など、又は取得しやすい環境づくり
 - がんになった社員の方の希望に応じた定期的な面談の実施
 - がんになった社員の方への就労支援に取り組む社内メッセージ発信や利用できる支援制度の周知 など
- D** 「**がん検診へ行こうよ**」**推進会議***2へ加入して、**地域の皆様へのがん検診啓発に取り組んでください。**

たとえば…

 - 同推進会議主催の啓発イベントへの参画、独自のがん検診啓発活動実施、啓発ポスターの事業所等での掲示 など
- E** 県内の**がん患者団体・がん患者支援団体***3による**一般県民を対象としたがんに関するイベント等の支援に取り組んでください。**

たとえば…

 - がん患者団体・がん患者支援団体*3が行う公開講座等のイベントへの後援、協賛、広報協力、イベント会場の無償提供(貸出)、イベントボランティアとして参画、来場者プレゼント等の協賛品提供、イベントへの協賛金等での経費支援 など

2 >> 登録企業の目標って何？

登録企業には、取組を行っていただく中で、**①～④のすべての目標を達成していただきます。**

※登録企業には目標達成を目指し取り組んでいただきますが、1度や2度達成できなくてもその取組が大切です。県もしっかりバックアップするので頑張ってください!

- 1**

 - 「がん検診へ行こうよ」推進会議*2に加入し、啓発活動へ参画したり、または独自のがん検診啓発活動を実施してください。
 - 県内にあるすべての事業所で、社員の方や取引先の方、また顧客の方向けに、啓発ポスターを掲示したり、啓発チラシを配布してください。(啓発ポスターやチラシは県から無料で提供します)
- 2**

 - 次表のがん検診すべてで県内の事業所に勤務する社員(パート・アルバイト等を除く正規社員)の方の受診率を対前年度から増やしてください。なお、受診率が70%を超える場合には70%超を維持してください。

がん検診	対象者	検査方法
胃がん	40歳以上男女	胃X線検査 または 胃内視鏡検査 または 胃X線検査+胃内視鏡検査
肺がん	40歳以上男女	胸部X線検査 または 胸部CT検査 または 胸部X線検査+胸部CT検査
大腸がん	40歳以上男女	便潜血検査 または 大腸内視鏡検査 または 便潜血検査+大腸内視鏡検査
乳がん	40歳以上女性	視触診+マンモグラフィ または 視触診+超音波検査 または 視触診+マンモグラフィ+超音波検査

- 3**

 - 次の期間内に県内事業所に勤務する社員(パート・アルバイト等を除く正規社員)の方の原則1割以上を「広島県がん検診推進員」*1に養成してください。

【県内事業所に勤務する社員数100人未満の企業】……………登録日の翌日から起算して1年以内に1割以上
 【県内事業所に勤務する社員数100人以上500人未満の企業】……………登録日の翌日から起算して2年以内に1割以上
 【県内事業所に勤務する社員数500人以上の企業】……………登録日の翌日から起算して3年以内に50人以上
- 4**

 - 県内の**がん患者団体・がん患者支援団体***3による**一般県民を対象としたがんに関するイベントを年2回以上支援してください。**

※1：支援の内容は、①のEの「たとえば…」を参考にしてください。
 ※2：県内のがん患者団体・がん患者支援団体*3のイベント情報や支援希望内容は、県から定期的に情報提供します。

登録企業は、ほかに何かすることがあるの？

地域の皆様と社員のいのちを守る「Teamがん対策ひろしま」をPRしましょう。

「Teamがん対策ひろしま」の登録企業であることや、その取組を、地域の皆様や社員の方に広くPRしてください！専用ロゴや県が無料で提供するグッズを利用するなど、企業独自の方法で、思いきり“地域の皆様と社員のいのちを守る企業”をPRしてください！



県から登録証をお渡ししますので、必ず、県内のすべての事業所で掲示してください！

必ずPR

県から登録企業ごとに専用「のぼり」を提供するので、必ず、県内のすべての事業所で掲げてください！

登録証イメージ のぼりイメージ▶



必ずPR

企業HPイメージ

① 企業のホームページや会社案内などで「Teamがん対策ひろしま」であることや、その取組についてPRしてください！



出来る範囲でPR

① 「Teamがん対策ひろしま」のロゴを企業の商品パッケージや名刺などに掲載するなどPRしてください！

活動の報告

※活動報告で、万が一、本制度の趣旨に反する重大な違反行為があった場合には登録を取り消すことがあります。

登録企業には、年1回(毎年7月末頃)、県に対して1年間の活動を報告していただきます。

この活動報告により、特に優秀な成果をあげた企業や、先導的な取組を行った企業には、広島県知事から表彰させていただきます。

県はどんなバックアップをしてくれるの？

登録企業名やその活動を県のホームページや情報誌などで広く県民に紹介するほか、登録企業の取組に対して次のようなバックアップメニューを用意しています！

がん検診啓発ポスターや啓発グッズの無料提供・貸出、独自啓発活動への経費助成(10万円まで)！

※経費助成は「がん検診へ行こうよ」推進会議*2としての助成です。

社内で「広島県がん検診推進員」*1を養成する場合に、研修講師斡旋・費用助成、テキスト無料提供！さらに、研修修了者には、県から認定証を授与！

社内でがん検診に関する研修を行う場合には、県が無料で行う「がん予防・検診出前講座」*4を優先実施！

がんになった社員の方への就労支援に役立つ、冊子やハンドブックを無料でご提供！

社員の方が、がんになったときに、登録企業の担当者の方が無料で相談できる窓口を紹介！

※ご紹介する相談窓口は県内に16ある「がん診療連携拠点病院相談支援センター」で、一般的な治療や患者対応などのご相談に応じます。



▲啓発ポスター



▲推進員テキスト&認定証



◀就労支援に役立つ冊子など

素晴らしい取組や大きな成果をあげた登録企業には毎年、広島県知事から表彰させていただきます！

他企業の見本となるような先導的な取組を行ったり、特に優秀な成果をあげた登録企業に対して、毎年、広島県知事から表彰させていただきます。

【表彰回数】……………年1回、1社程度

【選定方法】……………登録企業からご提出いただく実績報告に基づき、他企業の見本となるような先導的な取組を行ったり、特に優秀な成果をあげた登録企業を県において選定

【表彰】……………広島県知事から表彰状を授与し、広く県民にPR！

表彰状イメージ▶



「Teamがん対策ひろしま」登録申請書：記載例

広島がんネットのトップページから「Teamがん対策ひろしま」ページへ進み、申請書をダウンロードしてください。（本記載例も掲載されています。）

Q 広島がんネット

【記載例】

「Teamがん対策ひろしま」登録申請書

平成26年6月19日

広島県知事様

株式会社 広島がん対策株式会社
代表取締役社長 広島 一郎

地域の皆様と社員のいのちを守る企業として、Teamがん対策ひろしま実働要綱を遵守し、広島県内の企業の規範となるよう、別記のとおり、広島県とともにがん対策に取り組む中で、次のとおり「Teamがん対策ひろしま」への登録を申請します。

【登録申請会社概要】

会社名	広島がん対策株式会社	
従業員数	307人	うち県内事業所従業員数
事業所数	0事業所	うち県内事業所数
担当部署	経営部 人事・広報課	
担当者	広島 二郎	
TEL	〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇	
FAX	△△△-△△△-△△△△	
e-mail	×××@×××××.×××	

※1 登録を完了した時点で有効となり、また、登録は5年・10年等の事業所継続の日に会社名称変更により、ポートフォワード等が有効となる際、登録社員も随時変更し、変更後の内容を記載してください。

※2 登録後のがん対策活動中目録及びがん対策推進委員会報告書（がん対策推進委員会報告書）を提出する必要があります。

※3 登録及び申請の受付は、別記のとおり、県民サービスセンター（広島県庁）にて受け付けます。

【別記】

1 取組内容

取組項目①～⑤すべてについて、具体的な取組内容を記載してください。
※ ①～⑤それぞれ、事例のような取組を1つ以上していただく必要があります。

取組項目① 従業員に対し、がんに関する情報の重要視などの正しいがん予防意識及びがん対策推進委員の構築等の生活習慣改善に取り組むこと。

例1 広島がん検診推進委員を〇〇人以上育成し、がんの予防及び検診の正しい知識を啓発します。
例2 企業連帯活動として、年1回がんに関する社員向け研修会を行います。
例3 社員へがん予防やがん検診に関する啓発資料を提供します。
例4 県内各事業所内において職場内の企業健康支援、ただし登録においては職場向けの研修コーナーを設置し、啓蒙の啓蒙を行います。
例5 健診したく医療者に対する健康支援（健康講座、健康チェック講座）を行います。

取組項目② 従業員に対し、がん検診（胃・腸・大腸・子宮頸・乳房）の受診率を向上する。

例1 社内で開催した広島がん検診推進委員から、ほかの社員に対してがん検診の受診を勧めます。
例2 定期的にがん検診推進委員をはじめ管理職から連絡、全社員に対して、社内メール、動画、電話、講演などを通じてがん検診の受診を促します。
例3 がん検診の受診率に対しては、人事業務課が推進委員を通じて受診率を10%以上向上を奨励します。また、事業所内の多い従業員には人事課が検診券を配布し、受診の検診券を回収します。なお、それ以外の検診の受診率については、所属推進委員が連絡、推進委員を指導します。
例4 がん検診費用を支援（または助成）から〇〇%補助し、社員のがん検診の受診率を促します。

取組項目③ がん患者である従業員に対し、就業上の対応（休職・育児・退職）の相談窓口を設け、就業上での困難を克服し、がん患者が安心して就業できるように取り組むこと。

例1 がんになつた従業員が就業継続することを支援するための社内相談窓口を設け、就業上の対応に協力します。
例2 がん患者になった社員に対し、適切な休職・育児・退職などの支援を行います。
例3 がん患者になった社員が、がんであることを理由に退職を勧められた社員には、適切な対応を促すこともできることを行い、十分に支援を行います。
例4 就業上、人事業務課が就業継続の支援、がん患者である社員と定期的に相談を行い、就業上の支援を促すことを行い、就業継続が容易になるよう就業継続や就業支援の取組を行っていきます。
例5 就業継続の支援として、就業上の対応（休職・育児・退職）の相談窓口を設け、就業上の対応を促します。

取組項目④ 「がん検診へ行こうよ」推進活動に参加し、イベントなどの推進活動に取り組むこと。

例1 県内各事業所において、社員や社外、顧客向けに検診券配布を実施するとともに、チラシを配布し、啓蒙を行います。
例2 検診券配布活動として、〇〇主催の〇〇イベントでがん検診推進チラシを配布し、検診券を配布します。

取組項目⑤ 県内のがん患者団体・がん患者支援団体等による一般市民を対象としたがん検診やがん予防に関するイベントの支援に取り組むこと。

例1 がん患者団体・がん患者支援団体が行うイベントへの支援活動が実施され、要請に応じて可能な範囲で活動の支援を行います。
例2 連携先 がん患者支援団体・がん患者支援団体の取組活動に協力し、がん患者の相談窓口を設け、就業上の対応に協力します。
例3 連携先 がん患者支援団体・がん患者支援団体の取組活動に協力し、がん患者の相談窓口を設け、就業上の対応に協力します。

2 達成目標

Teamがん対策ひろしまの登録企業として、次の目標を達成します。

【掲載】 がん検診へ行こうよ推進活動に参加し、がん患者支援活動を実施する。

【掲載】 県内、広島県からがん検診券配布を実施する。

【掲載】 がん検診へ行こうよ推進活動に参加し、がん患者支援活動を実施する。

【掲載】 県内、広島県からがん検診券配布を実施する。

【掲載】 がん検診へ行こうよ推進活動に参加し、がん患者支援活動を実施する。

【掲載】 県内、広島県からがん検診券配布を実施する。

【掲載】 がん検診へ行こうよ推進活動に参加し、がん患者支援活動を実施する。

【掲載】 県内、広島県からがん検診券配布を実施する。

【掲載】 がん検診へ行こうよ推進活動に参加し、がん患者支援活動を実施する。

【掲載】 県内、広島県からがん検診券配布を実施する。

【掲載】 がん検診へ行こうよ推進活動に参加し、がん患者支援活動を実施する。

【掲載】 県内、広島県からがん検診券配布を実施する。

【がん検診推進委員】

「留意事項」をお読みいただき、従前データに現状・目標を記載してください。

【従前データ】

検診区分	年齢・性別	基準年度	検診率	検診率	検診率	検診率	検診率	検診率
		対象者数	受診者数	受診率	検診率	検診率	検診率	検診率
胃がん	65歳以上男性	200人	58人	29%	29%			
肺がん	65歳以上男性	200人	142人	71%	71%			
乳がん	65歳以上女性	200人	42人	21%	21%			
大腸がん	65歳以上女性	90人	22人	24%	24%			

【注意】

- 基準年度は登録前年度としてください。
- 中継年度時点、基準年度（登録前年度）の検診率が不足した場合、1～2年分程度の検診を記載してください。
- この場合、基準年度（登録前年度）の検診率不足分は、年々中間に検診率を記載してください。

【注意】

- 登録年度（登録前年度）4年2月時点、上記従前データに検診率の目標・検診率を設定し、広島県内の事業所に掲載される従前データ（ポートフォワード）の検診率を掲載してください。

【注意】

- 目標年度は、検診率の目標を設定し、検診率の目標を設定してください。
- 検診率の目標を設定し、検診率の目標を設定してください。
- 検診率の目標を設定し、検診率の目標を設定してください。

【広島県がん検診推進委員】

「留意事項」をお読みいただき、広島県がん検診推進委員の現状を記載してください。

【従前データ】

従業員数	307人	目標	311人以上	
検診	1年目	2年目	3年目	合計
検診人数	10人	15人	—人	31人

【注意】

- 従業員数は、申請書の県内事業所従業員数（広島県内の事業所に勤務する従業員数）（ポートフォワード）等の数（従業員数）として記載してください。
- 目標は、従業員数300人以上の場合、「従業員数300人以上」と記載してください（65歳以下従業員数）以上の場合は、従業員数300人以上の場合に「従業員数300人以上」と記載してください。
- 検診率の目標は、検診率の目標を設定し、検診率の目標を設定してください。
- 検診率の目標を設定し、検診率の目標を設定してください。

広島県がすすめる「がん検診」

肺がん検診

胸部にエックス線を当てながら、1~2枚レントゲン撮影を行います。

対象 **40歳以上の男女(年に1回)**

胸部エックス線
喀痰細胞診(ハイリスクの人のみ)

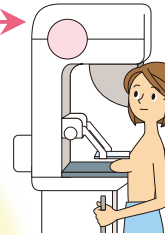


乳がん検診

乳房を数秒だけ圧迫しますが、少ない放射線で安全に乳がんが早期発見できる検診です。

対象 **40歳以上の女性(2年に1回)**

視触診
マンモグラフィ(乳房エックス線)

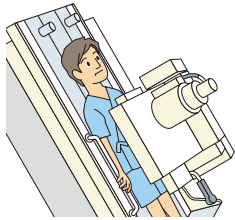


胃がん検診

エックス線を通さないバリウムを飲んでレントゲン撮影を行います。

対象 **40歳以上の男女(年に1回)**

胃エックス線

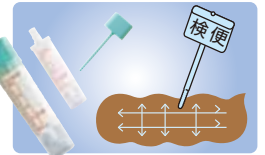


大腸がん検診

便に混ざった血液の有無を調べます。検査容器に便をとり提出するだけの簡単な検査です。

対象 **40歳以上の男女(年に1回)**

便潜血検査



子宮頸がん検診

子宮頸部から細胞を採取し、顕微鏡で診断を行います。

対象 **20歳以上の女性(2年に1回)**

視診・細胞診・内診

※人間ドックなどでは、胃内視鏡検査や胸部CT検査で実施される場合があります。

★マーク用語のご説明

★1 広島県がん検診推進員とは…

企業の社員の方などを対象に、がん検診の一般的な基礎知識を1時間程度の研修で学んでいただき、社内の同僚の方やご家族、またご近所の方などへがん検診の受診をすすめていただく方をいい、平成26年4月現在で約2,500名いらっしゃいます。なお、研修を修了された方には、広島県から研修時のテキストを無料で差し上げるとともに、認定証を交付します。研修会は、基本的には、がん検診推進員の養成を希望する広島県内企業等の主催により実施いただき、県からは講師の幹旋や講師費用の助成を行うこととしていますが、年に数回程度、広島県が主催し、皆様にご参加いただける研修会を実施する予定です。

*詳しくは広島がんネットをご覧ください。

★2 「がん検診へ行こうよ」推進会議とは…

がん検診の普及啓発や受診率の向上に向けた活動を積極的に推進する組織として、行政・医療関係者・医療保険者・民間企業・NPO法人等さまざまな立場の団体が構成される、普及啓発活動の「実行部隊」です。平成26年4月現在の会員数は123団体で、これまで「デーモン閣下」とともに様々な啓発イベントを実施しています。

*詳しくは、広島がんネットをご覧ください。

★3 がん患者団体・がん患者支援団体とは…

ここでは広島県内のがん患者団体・がん患者支援団体のうち、広島がんネットに掲載されているがん患者団体・がん患者支援団体(H26.4.1現在18団体)をいいます。

★4 がん予防・検診出前講座とは…

広島県内企業におけるがん予防や検診の受診促進の取組を推進するため、講座の開催を希望する企業に、県から医師等を講師として派遣し、社員の方を対象に1時間程度の講座を無料で実施するものです。企業の方には講座会場の準備と30名以上の受講者を集めていただきます。平成26年度は夏頃から実施企業を募集し、先着30社様限定で実施予定です。

*詳しくは、広島がんネットをご覧ください。



申請書(Word文書)は、

左記のホームページ「広島がんネット「^{チーム}Teamがん対策ひろしま」」からダウンロードして、広島県がん対策課「^{チーム}Teamがん対策ひろしま」係まで送付してください。

(ご登録の受付は平成26年6月30日到着分まで)

送付先

〒730-8511 広島市中区基町10-52 広島県がん対策課「^{チーム}Teamがん対策ひろしま」係宛

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/gan-net/>

広島がんネットのトップページから「^{チーム}Teamがん対策ひろしま」ページへ進み、申請書をダウンロードしてください。



^{チーム}Teamがん対策ひろしま
登録企業

ご登録をはじめ、「^{チーム}Teamがん対策ひろしま」に関するご相談・ご質問があれば、お気軽にお問い合わせください。

広島県健康福祉局 がん対策課「^{チーム}Teamがん対策ひろしま」係

〒730-8511 広島市中区基町10番2号 TEL.082-513-3063 (ダイヤルイン) FAX.082-223-3573

Eメール fugantaisaku@pref.hiroshima.lg.jp